

社長さんが知っておきたい

冠婚葬祭のマナー



ご葬儀と多様性

～お寺さんとのお付き合いの仕方②～

新年明けましておめでとうございます。
今年も街の葬儀屋さんとして、皆さまに
有益な情報を分かりやすくお届けしてまい

にも変わるご葬儀の在り方について、お寺
さんとのお付き合い方について紹介しまし
た。今回は、その続きをお届けします。

ります。本年
もどうぞよろ
しく願いい
たします。

今回は、時
代の変化とと

**Q.お寺さんに葬儀のお経をお願いし
たいのですが、どのようにすれば良いで
すか？**

A.まず、菩提寺(ぼだいじ、お世話にな
っているお寺)に家族が亡くなった旨を電
話などで取り急ぎ伝え、葬儀の依頼をし
ましょう。その際、どのような葬儀形式を
希望するかもお伝えするとスムーズと言
えます。

たとえば、家族数名のみで静かに見送
りたいのか、親戚や友人に参列してもらい
たいのか、それとも故人の会社関係者や
地域の方々にも広くお知らせをして行い
たいのか、具体的な希望を伝えることが
大切です。そしてお寺さんの都合が合う
日程をうかがい、ご家族の予定と調整して
ください。

次に葬儀社に依頼して火葬場の日程

を確保してもらいます。その後、葬儀社
との打ち合わせが済んだ段階で、あらた
めてお寺に足を運び、正式に葬儀を依頼
しましょう。その際、故人の生前の様子
や人となりについてお話しすることもおす
めします。これにより、戒名(法名)に
故人の特徴が反映される場合があります。

(fami友葬・清水ふじ代)